

橋本市規則第 50 号

橋本市火災予防条例施行規則の一部を改正する規則を、別紙のとおり公布する。

令和 7 年 12 月 15 日

橋本市長 平木 哲朗

橋本市火災予防条例施行規則の一部を改正する規則

橋本市火災予防条例施行規則(平成 18 年橋本市規則第 189 号)の一部を次のように改正する。

様式第 1 号から様式第 3 号までを次のように改める。

様式第1号（第3条関係）

防火対象物使用開始届出書

年 月 日

（あて先）橋本市消防長

届出者

住 所

（電話 ）

氏 名

所 在 地

（電話 ）

名 称

主要用途

建築確認年月日

年 月 日

建築確認番号

第 号

※消防同意年月日

年 月 日

※消防同意番号

第 号

工事着手
年 月 日

年 月 日

工事完了(予定)

年 月 日

使用開始(予定)

年 月 日

他の法令による
許 認 可

敷地面積

m²

建築面積

m²

延面積

m²

従業員数

人

公開時間又は
従業時間

屋外消火栓、動力
消防ポンプ、消防
用水の概要

その他必要事項

※受付欄

※経過欄

防火 対象物 棟別 概要 (第 号)	用 途			構 造				
	種類 階別	床 面 積 (m ²)	用 途	消防用設備等の概要				特殊消防 用設備等 の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動 上必要な 施設	
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計							

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 同一敷地内に2以上の棟がある場合には、棟ごとに「防火対象物棟別概要追加書類」に必要な事項を記入して添付すること。
- 3 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 4 建築面積及び延面積の欄は、同一敷地内に2以上の棟がある場合には、それぞれの合計を記入すること。
- 5 消防用設備等の概要欄には、屋外消火栓、動力消防ポンプ及び消防用水以外の消防用設備等の概要を記入すること。
- 6 ※印の欄は、記入しないこと。
- 7 防火対象物の配置図、各階平面図及び消防用設備等の設計図書（消火器具、避難器具等の配置図を含む。）を添付すること。

防火対象物棟別概要追加書類（A4）

防火 対 象 物 棟 別 概 要 (第 号)	用 途			構 造				
	種類 階別	床 面 積 (m ²)	用 途	消防用設備等の概要				特殊消防 用設備等 の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動 上必要な 施 設	
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計							
防火 対 象 物 棟 別 概 要 (第 号)	用 途			構 造				
	種類 階別	床 面 積 (m ²)	用 途	消防用設備等の概要				特殊消防 用設備等 の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動 上必要な 施 設	
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計							

様式第2号(第4条関係)

炉、厨房設備、温風暖房機、ボイラー
 給湯湯沸設備、乾燥設備、簡易サウナ設備
 一般サウナ設備、ヒートポンプ冷暖房機
 火花を生ずる設備、放電加工機

設置届出書

年 月 日

(あて先)橋本市消防長

届出者

住所

(電話)

)

氏名

防 火 対象物	所在地				(電話)	
	名称			主要用途		
設 置 場 所	用 途	床 面 積	m^2	消防用設備等		
	構 造	階 層				
届 出 設 備	設 備 の 種 類					
	着工(予定)年月日			竣工(予定)年月日		
	設 備 の 概 要					
	使用する 燃 料 · 熱 源 · 加 工 液	種 類	使 用 量			
	安全装置					
取扱責任者の職氏名						
工 事 施 工 者	住 所	(電話)				
	氏 名					
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄			

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 階層欄には屋外に設置する設備にあっては「屋外」と記入すること。
- 4 設備の種類欄には、鉄鋼溶鉱炉、暖房用熱風炉、業務用厨房設備等と記入すること。
- 5 設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記入して添付すること。
- 6 ※印の欄は、記入しないこと。
- 7 当該設備の設計図書を添付すること。

様式第3号(第4条関係)

急速充電設備
 燃料電池発電設備
 発電設備設置届出書
 変電設備
 蓄電池設備

年　月　日					
(あて先)橋本市消防長					
届出者 住 所 (電話) 氏 名					
防火 対象 物	所在地		(電話)		
	名 称				用途
設備 場所	構 造		階 層	床面積	消防用設備等
				m ²	換気設備
届出 設備	電 壓		V	全出力又は 蓄電池容量	kW kWh
	着工(予定)年月日		年 月 日	竣工(予定)年月日	年 月 日
	設備の概要				
主任技術者氏名					
工事施工者	住所		(電話)		
	氏名				
※ 受付欄				※ 経過欄	

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 階層欄には、屋外に設置する設備にあっては、「屋外」と記入すること。
- 4 電圧欄には、変電設備にあっては、1次電圧と2次電圧の双方を記入すること。
- 5 全出力又は蓄電池容量の欄には、急速充電設備、燃料電池発電設備、発電設備又は変電設備にあっては全出力を、蓄電池設備にあっては、蓄電池容量(定格容量)を記入すること。
- 6 届出設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。
- 7 ※印の欄は、記入しないこと。
- 8 当該設備の設計図書を添付すること。

附 則

この規則は、令和 8 年 3 月 31 日から施行する。